

# 課外自主活動における 学生の成長感の可視化と成長感の要因

総合司会:鳥居 朋子 教授(教育開発推進機構)

## 【第1部】

「本セミナーの趣旨および『学びの実態調査』  
について」の説明

辰野 有 課員(教育開発支援課)

「課外自主活動版の学びの実態調査の分析  
報告 -課外自主活動における他者との交流  
と成長感との関連-」

石本 雄真 講師(教育開発推進機構)

## 【第2部】

コメンテーター

- 1.学友会の学生
- 2.佐藤 敬二 教授(法学部・元学生部長)
- 3.竹内 謙彰 教授(産業社会学部副学部長)

＝質疑応答・意見交換＝



## セミナー主旨

近年、正課と並び、課外自主活動を通じた学生の成長感(学習成果)の可視化が、学士課程教育の充実化と関連し、社会的に注目されています。課外自主活動は、正課の延長の自主的活動、クラブ・サークル活動、学生スタッフ活動など多種多様であり、様々な観点から支援することが必要といえます。

学生部・学部・教育開発推進機構IRプロジェクトが連携し、課外自主活動版の学びの実態調査をパイロット的に実施しました。今回はその分析結果の紹介を通じ、多様な課外自主活動の成長感の可視化と成長感の要因、正課・課外とのさらなる連携方法について議論することを目的に開催します。

日時:2014年7月10日(木)

18:00~20:00

場所:衣笠 至徳館304西会議室

BKC アクロスウイング7階会議室

朱雀 601西会議室

APU A棟第2会議室

対象:教職員・学生(学外の方も可)

参加される方は、7/3(木)までに下記のメールアドレスまで タイトル「7/10 教学実践フォーラム」として、ご所属、お名前、出席キャンパスをご連絡ください。お問合せ先:教育開発支援課 [fd71cer@st.ritsumei.ac.jp](mailto:fd71cer@st.ritsumei.ac.jp)